

# 信長生誕「勝幡城」

しょばたじょう

創刊号 平成25年1月31日発行

発行 特定非営利活動法人信長生誕を育む会

住所 〒496-8001

愛知県愛西市勝幡町塩畑 2525 番地

電話 080-8265-2288 (事務局)

## 信長生誕「勝幡城」発行に当たって

理事長 恒川鋭夫

戦国の覇者、織田信長は、天文3年(1534年)5月28日に「勝幡(しょばた)城」で生まれました。

この史実を世に広め、町おこしにもつなげる目的で、信長生誕を育む会は、平成22年3月20日に設立され、翌年の平成23年6月3日に、特定非営利活動法人(いわゆるNPO法人)の認証を受けました。

さて今、世の中は、世界的規模で、政治、経済、文化等各般に亘って、混迷の度を深めており、人々は前途に不安を覚えています。

今こそ私たちは、織田信長の偉大な改革者としての着想、どんな困難にも打ち克ち目的完遂に向かう強靱な精神力や着実な実行力を学び、感得することによって、明日への希望が湧き、生き甲斐を呼び醒まされるのではなかろうかと考えます。



愛知県の勝幡城址石碑

将来的には、勝幡城址を核として、稲沢市平和町と愛西市勝幡町にまたがって存在していたとされる総構え(後世でいう外堀)内の、各種整備を目指したいと考えております。

以上の趣旨にご賛同賜り、一人でも多くの方々に、ご入会をしていただくことをお勧めし、お願い

する次第であります。

新たに会員として、是非お迎えしたい方々は、次のような方々です。

①織田信長その人や、戦国時代末期の歴史にご造詣の深い方、興味、関心をお持ちの方で、それらについて、もっともっと知りたいと思っておられる方

②信長の思想、生きざまを学び、ご自分の人生や住む町の発展のために活かそうとお考えの方

③信長生誕の郷土を愛し、この郷土に生きることを喜びとし、誇りとする方、などであります。

このたび、念願でありました会報を、信長生誕「勝幡城」のタイトルで、創刊の運びとなりました。

織田信長にまつわるいろいろなことを、幅広くお伝えしてまいりたいと考えておりますので、どうぞ、末永くご愛読賜りますようお願い申し上げます、創刊に際してのご挨拶とさせていただきます。



恒川鋭夫理事長

## 会員になりませんか？

信長生誕を育む会では、会員を募集しています。歴史勉強会やシンポジウムに参加したり、会報も年2回の配布が受けられます。

正会員 年会費 1200円

法人会員 年会費 12000円

賛助会員(総会での議決権が不要な方)

年会費 3000円(1口当たり)

次のいずれかの方法でお申し込み下さい。

・手紙で事務局へ 〒496-8018

愛知県愛西市湊高町二ノ割 26-2

信長生誕を育む会事務局 水谷真人

・電話で事務局へ 080-8265-2288

・別途配布の申込用紙、申込ハガキで。

## 会務報告のページ

### 特定非営利活動法人 認証！

#### クリアーで満足度高い活動を期待

当会は、平成23年6月3日に愛知県知事から特定非営利活動法人(NPO法人)の認証を受け、同月8日に法務局に登録を済ませました。これによって、当会の社会的な地位が確立されるとともに、年度ごとに事業、会議、会計、人事などの状況を県に報告する義務を負うことになりました。

### 事業計画を承認、新理事も選任

平成24年6月16日、長福寺ホールにおいて、第2回総会が開催されました。

議案は、①新理事の選任、②平成24年度事業計画、③同予算案、④平成23年度事業報告及び収支決算報告の4点でした。③の予算案については更に検討することとしそれ以外は原案通り承認されました。

また席上、野島理事長と鈴木副理事長から辞意が表明され、承認されました

理事となられた方々は次の通りです。なお、理事長と副理事長は、後日理事会で理事の互選によるものです。

恒川鋭夫(理事長)、石見潔(副理事長)、稲垣幸三、水谷真人(事務局長)、恒川篤、恒川清也の各氏。監事は金原正和氏です。

### 活発な議論は活かされるか？

平成24年9月9日、勝幡防災コミュニティセンターにおいて開催された臨時総会では、懸案の今期の予算案、及び理事長交代に伴う定款の一部変更案が承認されました。

続いて開かれた意見交換会では、活動の活性化のための活発な意見交換が行われました。

- ① やらなければならないことを明確にして、担当責任者と期限を決めて、確実に実施すること
- ② 収入増を図ること
- ③ 会員の満足度を上げる活動をする
- ④ 会員名簿の適正な開示をするなどして、会員相互の交流がやりやすくなるようにすること。

### 平成23年度事業報告 が完了

遅れていた平成23年度の事業報告を、平成24年11月18日、県に提出し、受理されました。会の設立以来の役員及び担当者の方々、そして何よりも、会員のみなさんのご協力によるものでしょう。

ただ、数点の指摘がありました。

- ① 設立時の事業計画と予算に比べて、実績値が極端に小さく、計画段階に問題がある。
- ② 収支決算書からのみ判断すると、定款で定めたいやむべき6つの事業への配分が少ない、いずれも納得できる指摘であり、今後の運営において留意すべきことであろう。

### 参加して楽しい「勉強会」

#### 矢合三十三所観音と尾張国分寺跡

平成24年9月8日、当会会員でもある稲沢市職員の林利彦さんを講師に迎え、矢合観音界隈の歴史的な見どころを巡りました。

地元に住むものとして、清水で名高い矢合観音堂を知らない人はいないであろうが、江戸時代からの小道の傍らに、33体ものお地蔵さんがおられ、これらを総称したものが矢合観音であるとは、初耳でした。

少し北の三宅川の河岸段丘であろう小高い畑には、奈良時代に築かれた尾張国分寺の礎石が散在していました。これから稲沢市が史跡として整備するとのことで、期待したいものです。

信長に砲術を指南したといわれる橋本一巴と関わりのあったお寺にも案内していただきました。

小雨にもかかわらず、30名余の参加者でした。

#### 稲沢のお城

11月11日には愛知県下水道会館において、同じく林利彦さんによる稲沢のお城の紹介がありました。お城とは言っても、天守閣を持たない、地域の有力者の屋敷か砦といったもののようです。わが勝幡城も、そんな中の一つ。前回話題に上がった橋本一巴の居城、片原一色城の紹介もあって、興味深いものでした。

## 行事計画のページ

### 総会と講演会を一緒に開催！

総会は、当法人の運営のあり方を決める最も重要な会議。法律で形式が決められてはいるものの、これだけでは少し味気ないものです。今年度からは、総会の後に、楽しめる講演会を計画します。詳細は、開催 1 ヶ月ほど前にあらためてご案内します。

日時 平成 25 年 6 月 2 日(日) 13 時 30 分～

場所 稲沢市役所平和支所講堂

内容 第 3 回総会

講演会 小説家・服部徹氏による「信長の生誕から戦国の覇者としての活躍まで」を予定

◆ 講演会は 15 時から。会員以外の方も聴講できますので、気軽にご参加ください。

### 楽しみな勉強会の予定

2 月 6 日に予定していました勉強会は、準備の都合により中止します。次の会報発行の 7 月末までに次の 2 回の勉強会を予定しています。

3 月 信長に関わりが深い津島の街歩き

6 月 活動の基本となる信長勝幡城生誕の解説  
ご期待ください。会員の方には、その都度、一カ月ほど前にご案内します。

### 勝幡城跡地の整備にご協力を！

勝幡(しょばた)城址の県の石碑(1 ページの写真)が建つ土地が、地権者のご厚意によって、当法人に寄贈されることになりました。

マスコミや書物において、「信長の勝幡城生誕」が話題にされる頻度に合わせて、勝幡城に対する一般の方々の注目度が高まっています。

当会としては、勝幡城の良いイメージを膨らませられるように、除草などの簡単なことから整備を進める予定です。

会員のみなさまのご協力をお願いします。

## 大活躍 うつけ隊

### 信長生誕「勝幡城」をアピール！

うつけ囃子、うつけ太鼓を見たことありますか？  
大うつけと称された信長にちなんで名づけたうつけ隊。立松大昇君扮する勝幡城信長を大将として、総勢 20 名余の隊員で構成。西尾張や名古屋の各種イベントに昨年は9回参加して、信長が勝幡城で生まれたことを踊りと太鼓演奏を通して PR 中。あてやかな衣装とコミカルな語りは見ものです。



### うつけ隊 見てね～！

◎国府宮はだか祭の大鏡餅奉納餅つき会場(稲沢市西町の啓成高校具ランド)で、2月 16 日(土)12 時 50 分から。

◎信長生誕 480 年を来年に控え、プレイベントが当会主催で、名鉄勝幡駅前で開催されます。中学生によるブラスバンド演奏、当会のうつけ囃子とうつけ太鼓、信長にちなんだ物品販売などがあります。5 月 26 日(日)の予定です。

### 会の運営に携わってみませんか？

こんな方を募集しています、

- ・イベントの企画や運営に興味がある方
- ・会報の編集や発行に興味がある方
- ・ホームページの作成やパソコンの扱いに慣れた方
- ・事務局で会の運営を支えてみたい方

ご希望の方は、事務局(1 ページ右下の囲み記事)までご連絡ください。



## 提案と議論の広場

### A. 是か非か？ 会員名簿の公開

「せっかく歴史好きの同好の者が集まっていながら、会員同士の交流が希薄に感じる。会員がお互いの名前や住所が分からないからだ。」

こんな指摘に応えるために、会員名簿の配布を考えています。もちろんお一人ずつ、どの範囲で開示してもよいか、確認を取らせていただいておりますが…。

### B. 共有されているか？ 活動目的

当法人の定款第3条に、活動の目的が以下のように定められています。

『この法人は、「おおうつけ」と言われた織田信長の不屈の精神を胸に、歴史・自然・経済・福祉を総合的に取り入れた、まったく新しい「まちづくり（環境文化都市）」を提唱するとともに、信長生誕の地である勝幡城の復元事業に取り組むことを目的とする。』

非常に格調高い壮大な目的ですが、逆に言えば、焦点がぼやけているようにも思えます。

何かをやり遂げるには、我々会員すべてが、活動の目的、理念を十分理解して、共有することが必要と考えます。いろんな場で、議論できるといいですね。

### C. ホームページを活用しよう！

当法人はインターネットにホームページを開設しています。時々チェックしてみてください。

<http://www.ooutsuke.org>

将来的には、会員のみなさんへの連絡や会報の配布も、郵便による書面と選択して、できるようにしたいと考えています。

もちろん、一般の方々に、勝幡城と我々の法人を広く知っていただける優れたツールなので、内容を再構築し、時を得た更新ができるように、見直すことが必要でしょう。。

### ◆ご意見と情報の募集！

- ・このページのA～Cの提案に対するご意見
  - ・本法人に対するご要望
  - ・本会の行事に参加した記事
  - ・信長や歴史に関する記事
  - ・周辺の信長や歴史に関するイベント情報
  - ・興味が湧いた出版物や記事
  - ・他の人に知ってもらいたい珍しい話
  - ・会報の内容に対するご意見
- 事務局(1 ページ右下の囲み記事)までお知らせください。

### ◆次号の発行予定は7月31日

創刊号は会の運営に関する記事が多くなりましたが、次号からは、信長に関する記事も継続して掲載していく予定です。また、読者の皆様のご意見や情報を数多く掲載することによって、生き生きとした誌面にしたいです。

#### 訃報

本会理事の恒川篤さんが、平成24年11月11日に急逝されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

### 編集後記

「会員のみなさんと本法人との絆を強めるためには、会報が絶対に必要。A4、4ページ建て、年2回発行だ。」こんな目標を立て、編集会議を始めました。

……。何とか期限までに仕上がりましたが、課題もいっぱい。もっと写真やイラストを、見出しにも工夫を。信長の記事が無いぞ！何より、皆さんが読まれて満足していただける内容か…？

次号には、信長についての読み応えのある記事、知って得する身近な情報などを掲載できるよう、頑張ります。

読者の皆様の忌憚のないご意見を、事務局(1 ページ右下の囲み記事)までお寄せください。

(事務局長 水谷真人)